



兵庫県立明石南高等学校
77 回生年次通信 No.40
2023 年 6 月 1 日発行

明南祭準備が進んでいます

今日から6月ですね。今月は明南祭、県総体等、校内外で大きな行事が続きます。忙しいですが時間を有効に使って日々充実させていきましょう。

今年度の明南祭では2年次はステージ発表を行います。現在文化委員を中心に各クラスで準備が進んでいます。クラスで協力して素晴らしいステージ発表となることを期待しています。

【日程概略】

- 6/14 (水) AM 授業・PM 前日準備・クラブリハーサル
- 15 (木) AM 2年次・クラブリハーサル、各年次準備
PM 全体鑑賞 (部活動)、放課後2年次リハーサル
- 16 (金) 終日自由鑑賞

【2年次各クラス企画】

- 1組 演劇『名探偵コナン 消えたアイドルの衣装』
- 2組 映像作品『金曜日のダウンタウン』
- 3組 ダンス『#2年3組』
- 4組 演劇『シン・多様性』
- 5組 演劇『何かがおかしい白雪姫』
- 6組 演劇『走れメロス』
- 7組 映像作品『QTube』

【注意事項】

昨年度はクラス展示の準備中にスマホを使用して指導を受ける人が続出しました。スマホ指導に関しては1年次からの累積指導となりますので、2回目からは保護者に来校してもらい年次指導を行います。スマホの取り扱いについては十分に気をつけて下さい。その他のルールもきちんと守って、明南祭を楽しみましょう！

修学旅行に向けて

修学旅行に向けての準備が徐々に始まっています。今後、ホテルの部屋割り、体験学習の班分け等、が予定されています。以下に行程概略をお知らせします。

<p>1日目 (9月12日火曜日) 6:20 学校出発 → 神戸空港・伊丹空港 → 新千歳空港 → 植松電機体験学習 (植松努氏講演・ロケット製作) → 十勝サホロリゾート (泊)</p>
<p>2日目 (9月13日水曜日) 十勝サホロリゾート → 自然体験2種 (午前・午後) → 十勝サホロリゾート (泊)</p>
<p>3日目 (9月14日木曜日) 十勝サホロリゾート → 山部まちおこし・北海道農作業体験学習/富良野・美瑛周辺観光 (午前・午後) → 十勝サホロリゾート (泊)</p>
<p>4日目 (9月15日金曜日) 十勝サホロリゾート → 小樽市内班別研修 → 新千歳空港 → 神戸空港・伊丹空港 → 20:10または21:45 学校帰着</p>

※飛行機の便の関係で早朝の出発、夜遅い帰着となります。ご了解下さい。

※2日目の自然体験は下記メニューから2種行います。現在希望を取り調整中です。

- 「カナディアンカヌー」 「フィッシング」 「エア・トリップ」 「牛の搾乳とバター作り」
- 「森の散歩 (ガイド付き)」 「ベアマウンテン&キャンドル作り」 「ラフティング」 「乗馬」

まもなく英検一次試験です

6/4 (日) は英検一次試験が行われます。今回挑戦する人はすでに問題集等で対策していることと思います。YouTube でもリスニング対策が出来ますので一例をあげておきます。下記リンクから入って腕試しをしてみましょう。

★英検2級リスニング練習 → <https://www.youtube.com/watch?v=QKY01iNjQVA>

★英検準2級リスニング練習 → <https://www.youtube.com/watch?v=j9aNVeqI7dQ>

登下校中の交通事故に気をつけて下さい

4月以降、自転車での登下校中の事故 (自動車との接触、自転車同士の衝突) が何件か起こっています。交通事故防止のため、時間には余裕を持って、安全運転を心がけて下さい。

校外活動紹介

★溝辺くるみさん（1組）クラブユース・フォーラム出場

5/3（水）に国際ソロプチミスト明石主催の「女子高校生によるクラブユース・フォーラム」が開催されました。国際ソロプチミストは人権と女性の地位を高める奉仕活動をしている世界的な組織です。今年度は「日本の伝統文化 学び・つなぐ」をテーマに明石市内の各高校の代表者が論文発表およびディスカッションを行いました。明南からは溝辺くるみさん（1組）が代表として参加しました。残念ながら入賞することは出来ませんでしたが、人前での意見発表や他校の生徒とのディスカッションは良い経験になったと思います。溝辺さんの感想文と論文原稿を掲載させていただきます。



溝辺さんの感想文

橋本美佳先生に勧めていただき、クラブユース・フォーラムに参加しました。テーマの「日本の伝統文化 学び・つなぐ」について論文発表とディスカッションを行いました。たくさん練習しましたが、当日はとても緊張しました。しかし、コーディネーターの方や会場にいらっしゃる方々がとても親切にしてください、落ち着いて本番に臨めました。他校の参加者の論文発表を聞いて、書道や茶道などの伝統文化を大切に思う思いが伝わってきました。特に最優秀賞を受賞したHさんの小さい頃から習っている空手の話に感動しました。Hさんは「将来は世界で活躍し、空手を海外へ伝えたい。」と話していました。そのために練習と英会話を頑張っているそうです。私は空手を熱く語るHさんに感銘を受け、応援したいと思いました。

私は現在所属している茶華道部の話や、伝統文化の素晴らしさ、必要性をお話させていただきました。論文原稿は春休みから締め切り間近まで橋本美佳先生に添削していただきました。そして竹内先生と茶華道部顧問の柴崎先生にもアドバイスをいただきました。文章を書くのが苦手ではじめは不安でしたが、先生方のおかげで納得できるものになり感謝しています。また明石地区7校の高校の代表参加者が討論するパネルディスカッションの場では積極的に発言したり、丁寧に質問に答えたりすることができ、時間が経つのも忘れて取り組めました。この日のために福谷先生にディスカッションの練習をしていただいたおかげで、自信を持って発言することができました。自分の意見を発表したり、他の参加者の意見を聞いて意見交換ができたりして楽しかったです。貴重な経験ができて興味深い1日でした。入賞はできませんでしたが自分自身の成長に繋がったと思います。会場に来ていただいた校長先生や福谷先生他、多くの先生方にお世話になりありがとうございました。

溝辺さんの論文原稿

放課後作法室に入ると、畳があり、掛け軸が掛かっていて、季節の花があります。そこには私の落ち着く空間が広がっています。学校がつらい日でも今日は部活動があると思うと明るい気持ちになれます。そして準備をし、お稽古が始まります。

私は日本の伝統文化に興味があり、積極的に学んでいます。現在は高校の茶華道部に所属し、毎日お稽古に励んでいます。お点前の練習をするときに細かいところまで気を付けて集中すると、自分自身と向き合えて清々しい気持ちになり、精神が統一されます。このように茶道を通して自分自身を磨くことができます。また、お茶会ではただ一服差し上げるのではなく、相手を思って茶碗、花、掛け軸を選びます。そしてそれぞれのお道具や季節の花に込められた意味を相手を感じ取り、互いに気持ちが通じ合うところが茶道の素晴らしいところだと思います。私は部活動を通して、伝統文化の深い精神を学び、後の世や、日本人以外にも継承したいと思いました。

また、伝統文化は長い歴史を持っています。長い年月をかけて受け継がれてきた文化は、たくさんの先人たちの思いが込められており、私はこの事実が心で踊らされます。しかし、同級生や若い世代の人々は、あまり日本の文化に関心がないように感じます。昨今の情報化社会の中で彼らは古いものより新しいものを好む傾向にあるようです。私は新しい、古いは関係なく、伝統文化は素晴らしいものだと思います。私は興味を持たない人々にももっと伝統文化の良さを知り、学んでもらいたいと考えます。今を生きる私たちには何百年も継承されてきた文化を次の世代につなげていく役目があります。次世代につなげていくためには伝統文化をそっくりそのまま受け継ぐのではなく、時代の変化に応じて、変化させてもよいと考えます。例えば、和楽器を使ったロックや、スーパー歌舞伎のように伝統文化と現代の文化を融合させた新しい試みをするなどが例として思い浮かびます。伝統文化に興味のない人々にも受け入れやすいようにアレンジし、開拓することで、若者や外国人の興味を引くことができます。それによって伝統文化は新たな形となって継承されることとなります。

伝統文化を学ぶことは日本を愛する気持ちを育み、日本人として自覚を持つために大切なことです。また、グローバル化・多様化が進んでいる今、国同士が、互いの文化を尊重し、多様な文化を認め合い国々がつながることが必要とされています。日本人の一人として伝統文化を学んでみませんか。そして、たくさんの人や長い年月によって私たちに受け継がれた伝統文化を後世につなげ、海外の人々にもつなげていきましょう。世界の人々に知ってもらうために、私は積極的に英語や他の言語を学び、グローバルに色々な人が親しみやすい日本の文化を発信していきたいです。私はこれからも、伝統文化をつないでいくために学び続けたいです。